

所属施設に関する調査票

No	設問分類	設問番号	設問形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9	選択肢10	選択肢11	選択肢12	選択肢13	選択肢14	選択肢15	選択肢16	選択肢17	選択肢18	選択肢19	選択肢20	
1		設問1	自由記述式	回答者の所属施設を記入してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2		設問2	-	貴院の許可病床数を回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3		設問2-①	数値入力式	病院全体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4		設問2-②	数値入力式	一般病床	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5		設問2-③	数値入力式	療養病床	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6		設問2-④	数値入力式	精神病床	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7		設問2-⑤	数値入力式	結核病床	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8		設問2-⑥	数値入力式	感染症病床	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9		設問3	複数選択式	貴院における承認等の状況として該当するものをすべて回答してください。 貴院の医療機能として該当するものを回答してください。(病床機能報告において貴院が選択した医療機能を回答してください。)	高度救命救急センター	救命救急センター	災害拠点病院	へき地医療拠点病院	総合周産期母子医療センター	地域周産期母子医療センター	小児救急医療拠点病院	特定機能病院	地域医療支援病院	二次救急医療機関	専門病院	がん診療連携拠点病院	いずれにも該当しない	-	-	-	-	-	-	-	-
10		設問4	複数選択式	貴院の開設主体として該当するものを回答してください。	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11		設問5-①	単一選択式	貴院の開設主体として該当するものを回答してください。	国	独立行政法人国立病院機構	国立大学法人	独立行政法人労働者健康安全機構	国立高度専門医療研究センター	独立行政法人地域医療機能推進機構	都道府県	市町村	地方独立行政法人	日赤	済生会	北海道社会事業協会	厚生連	国民健康保険団体連合会	健康保険組合及びその連合会	共済組合及びその連合会	国民健康保険組合	医療法人(社会医療法人は含まない)	公益法人	学校法人	
12		設問5-②	自由記述式	設問5-①で「その他」と回答した方は、貴院の開設主体を記入してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13		設問6	-	貴院に所属する医療従事者等の常勤・非常勤(常勤換算)別の職員数を回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14		設問6-①	数値入力式	医師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15		設問6-②	数値入力式	歯科医師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16		設問6-③	数値入力式	看護師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		設問6-③-1	数値入力式	うち特定行為研修修了者である看護師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18		設問6-④	数値入力式	准看護師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19		設問6-⑤	数値入力式	薬剤師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20		設問6-⑤-1	数値入力式	薬剤師のうち薬剤部等に所属する薬剤師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
21		設問6-⑤-2	数値入力式	薬剤師のうち薬剤部等以外に所属する薬剤師	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22		設問6-⑤-3	数値入力式	貴院が定めている薬剤部等の定数薬剤師数(定数薬剤師数とは、医療上の人員配置基準とは別に貴院において設定している薬剤部等の薬剤師数の上限を指します。定数の設定がない場合は、現在採用可能な最大人数または過去在籍した最大人数を回答してください。)	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23	施設の概要に関する設問	設問6-⑤-4	数値入力式	定数薬剤師数に対する欠員薬剤師数	(常勤)	(非常勤(常勤換算))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
24		設問7-①	数値入力式	貴院の薬剤部等に所属する職員のうち、薬剤師免許を有さない職員の人数を回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25		設問7-②	複数選択式	貴院の薬剤部等に所属し、薬剤師免許を有さない職員が実施する業務として該当するものをすべて選択してください。	処方箋に記載された医薬品の必要量を取り揃えること	処方箋以外の集計表等に基づいて医薬品を取り揃えること	調剤補助業務(一包装や散剤分包の事前準備など)	調剤補助業務(計数等)	注射自動調剤機器への注射剤の補充	注射処方箋に基づく注射剤の準備(個人セット)	集計表等に基づく注射剤の準備	医薬品の病棟・外来等への搬送	医薬品の病棟・外来等の医薬品の定数管理・補充	内服・外用剤、注射剤の在庫管理(薬剤部内所定場所への補充)	内服・外用剤、注射剤の卸業者への発注業務	薬剤部門内の事務作業	麻薬帳記載など薬剤師業務の補助作業(調剤を除く)	その他	-	-	-	-	-	-	
26		設問7-③	自由記述式	設問7-②で「その他」と回答した方におねじます。貴院の薬剤部等に所属し、薬剤師免許を有さない職員が実施する業務の内容を具体的に記入してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27		設問8	-	令和3年4月1日～令和4年3月31日の期間における貴院の患者数について回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
28		設問8-①	数値入力式	上記期間における入院延べ患者数を、病床の種類別に回答してください。	(病院全体)	(一般病床)	(療養病床)	(精神病床)	(結核病床)	(感染症病床)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
29		設問8-②	数値入力式	上記期間における外来延べ患者数を回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
30		設問8-②-1	数値入力式	設問8-②で回答した外来延べ患者数のうち、時間外・休日・深夜加算の算定件数を回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
31		設問9	単一選択式	貴院における診断群分類別包括評価(DPC)の導入状況を回答してください。	DPC対象病院	DPC準備病院	DPC対象病院・準備病院以外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
32		設問10	複数選択式	貴院が届出を行っている入院基本料として該当するものをすべて回答してください。	急性期一般入院料1	急性期一般入院料2	急性期一般入院料3	急性期一般入院料4	急性期一般入院料5	急性期一般入院料6	地域一般入院料1	地域一般入院料2	地域一般入院料3	療養病棟入院料1	療養病棟入院料2	結核病棟入院基本料(7対1)	結核病棟入院基本料(10対1)	結核病棟入院基本料(13対1)	結核病棟入院基本料(15対1)	結核病棟入院基本料(18対1)	結核病棟入院基本料(20対1)	結核病棟入院基本料(25対1)	結核病棟入院基本料(30対1)	結核病棟入院基本料(35対1)	結核病棟入院基本料(40対1)

所属施設に関する調査票

No	設問分類	設問番号	設問形式	設問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9	選択肢10	選択肢11	選択肢12	選択肢13	選択肢14	選択肢15	選択肢16	選択肢17	選択肢18	選択肢19	選択肢20	
33		設問11	複数選択式	貴院の標準診療科として該当するものをすべて選択してください。	内科	皮膚科	小児科	精神科	外科系	脳神経外科	整形外科	眼科	産婦人科	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	救急科	耳鼻咽喉科	歯科・口腔外科	その他	-	-	-	-	
34		設問12	複数選択式	貴院が属している又は算定している診療報酬項目として該当するものをすべて選択してください。	総合入院体制加算1 医師事務作業補助体制加算2(ト25対1)	総合入院体制加算2 医師事務作業補助体制加算2(チ100対1)	総合入院体制加算3 緩和ケア診療加算	急性期充実体制加算 精神科リエゾンチーム加算	臨床研修病院入院診療加算1 がん拠点病院加算1・イ	臨床研修病院入院診療加算2 がん拠点病院加算1・ロ	医師事務作業補助体制加算1(イ15対1)	医師事務作業補助体制加算1(ロ25対1)	医師事務作業補助体制加算1(ハ30対1)	医師事務作業補助体制加算1(ニ40対1)	医師事務作業補助体制加算1(ホ50対1)	医師事務作業補助体制加算1(ヘ75対1)	医師事務作業補助体制加算1(ト100対1)	医師事務作業補助体制加算1(チ100対1)	医師事務作業補助体制加算1(テ15対1)	医師事務作業補助体制加算1(ト20対1)	医師事務作業補助体制加算1(ハ25対1)	医師事務作業補助体制加算1(ニ30対1)	医師事務作業補助体制加算1(ホ40対1)	医師事務作業補助体制加算1(ヘ50対1)	
					入退院支援加算1・イ	入退院支援加算1・ロ	入退院支援加算2・イ	入退院支援加算2・ロ	入退院支援加算3	入院時支援加算	認知症ケア加算1	認知症ケア加算2	認知症ケア加算3	薬剤総合評価調整加算	地域医療体制確保加算	小児入院医療管理料・退院時薬剤情報管理指導連携加算	特定薬剤治療管理料1	特定薬剤治療管理料2	がん患者指導管理料	外来緩和ケア管理料	移植後患者指導管理料	二次性骨折予防継続管理料	外来腫瘍化学療法診療料1	外来腫瘍化学療法診療料2	
					外来腫瘍化学療法診療料・連携充実加算	外来腫瘍化学療法診療料・バイオ後続品導入初期加算	退院時共同指導料1	退院時共同指導料2	薬剤管理指導料	薬剤総合評価調整管理料	処方箋科・向精神薬調整加算	退院時薬剤情報管理指導料	退院時薬剤情報管理指導連携加算	在宅自己注射指導管理料・バイオ後続品導入初期加算	外来化学療法加算1	外来化学療法加算2	外来化学療法加算・バイオ後続品導入初期加算	無菌製剤処理料1	無菌製剤処理料2	高周波薬剤管理加算	-	-	-	-	
35	薬剤師の働き方についての設問	設問13-①	数値入力式	貴院の常勤薬剤師の1週間当たりの所定労働時間を回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
36		設問13-②	数値入力式	貴院の常勤薬剤師の1週間当たりの平均労働時間を回答してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
37		設問14	単一選択式	貴院における注射剤自動調剤機器の導入有無を回答してください。	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38		設問15-①	単一選択式	貴院の週休制として該当するものを回答してください。	週休1日制または週休1日半制	完全週休2日制	完全週休2日制より休日数が実質的に少ない制度(例:月3回、隔週、月2回、月1回の週休2日制の他、3勤務1休、4勤務1休等)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39		設問15-②	単一選択式	貴院の薬剤師の平日夜間における勤務体制の有無を回答してください。	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40		設問15-②-1	複数選択式	設問15-②で「あり」と回答した方にお尋ねします。平日夜間の勤務体制として該当するものをすべて回答してください。	宿直	一部宿直	居残り体制	On call	二交代制	三交代制	シフト勤務(早出、遅出等)	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41		設問15-③	単一選択式	貴院の薬剤師の休日勤務の有無を回答してください。	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42		設問15-③-1	複数選択式	設問15-③で「あり」と回答した方にお尋ねします。休日の勤務体制として該当するものをすべて回答してください。	日直	半日日直	On call	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43		設問16-①	数値入力式	貴院において、令和3年4月1日から令和4年3月31日までに産前産後休業・育児休業・介護休業を開始した薬剤師(休業申出者を含む)の人数を回答してください。(常勤・非常勤、性別は問いません。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44		設問16-②	数値入力式	貴院が妊娠・子育て中、介護中の薬剤師に対する配慮として、勤務時間・勤務体制の変更を実施している人数を回答してください。(常勤・非常勤、性別は問いません。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	設問17-①	複数選択式	貴院で実施している薬剤師のタスク・シェアに係る取組として該当するものをすべて回答してください。	薬剤の種類、投与量、投与方法、投与期間等の変更や検査のオーダーについて、医師・薬剤師等により事前に作成・合意されたプロトコルに基づき、専門的知見の活用を通じて、医師等と協働して実施すること	薬剤選択、投与量、投与方法、投与期間等について、医師に対し、積極的に処方提案すること	薬物療法を受けている患者(在宅の患者を含む。)に対し、薬学的管理(患者の副作用の状況の把握、服薬指導等)を行うこと	薬物の血中濃度や副作用のモニタリング等に基づき、副作用の発現状況や有効性の確認を行うとともに、医師に対し、必要に応じて薬剤の変更等を提案すること	薬物療法の経過等を確認した上で、医師に対し、前回の処方内容と同一の内容の処方提案すること	外来化学療法を受けている患者に対し、医師等と協働してインフォームドコンセントを実施するとともに、薬学的管理を行うこと	入院患者の持参薬の内容を確認した上で、医師に対し、服薬計画を提案するなど、当該患者に対する薬学的管理を行うこと	定期的な患者の副作用の発現状況の確認等を行うため、処方内容を分割して調剤すること	抗がん剤等の適切な無菌調製を行うこと	薬剤師への薬剤に関する相談体制の整備	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
46	設問17-②	自由記述式	設問17-①で「その他」と回答した方にお尋ねします。貴院で実施している薬剤師のタスク・シェアに係る取組を具体的に記入してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
47	設問18-①	複数選択式	貴院で実施している薬剤師から他職種へのタスク・シェアに係る取組や薬剤師業務の効率化に係る取組として該当するものをすべて回答してください。	調剤業務を効率化するための調剤機器の導入	注射薬調剤業務を効率化するための調剤機器の導入	無菌製剤処理業務を効率化するための調剤機器の導入	記録・入力業務の他職種へのタスク・シェア	運搬の他職種へのタスク・シェア	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
48	設問18-②	自由記述式	設問18-①で「その他」と回答した方にお尋ねします。貴院で実施している薬剤師から他職種へのタスク・シェアに係る取組や薬剤師業務の効率化に係る取組を具体的に記入してください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	